



 **株式会社要興業**
2019年3月期 決算説明会
2019年5月29日

会社概要

社名	株式会社要興業 英文表記：KANAME KOGYO CO.,LTD.
本社	東京都豊島区池袋 2丁目14-8 池袋エヌエスビル
代表者	代表取締役社長 藤居 秀三
創業	昭和47（1972）年6月
設立	昭和48（1973）年4月
資本金	8億2773万6875円
従業員数	392名（2019年3月末日時点、単体） （注）アルバイト・パートタイマー等240名は含まれておりません。
収集運搬車両	300台（2019年3月末日時点、単体）
事業内容	<ul style="list-style-type: none">• 収集運搬・処分事業• リサイクル事業• 行政受託事業

経営理念

環境保全と循環型社会に貢献する企業であること

経営方針

- ◆ 快適な都市生活と資源の循環を推進するため
適正な廃棄物処理と資源リサイクルを業とします
- ◆ お客様から信頼される質の高いサービスを提供します
- ◆ 関係する行政、企業、地域との共生を図ります
- ◆ 持続発展をめざし、株主と社員を大切にします

会社説明①収集運搬車両

収集運搬車両台数は300台（2019年3月末日時点、単体）

- 一般廃棄物収集運搬車（可燃・不燃・食品廃棄物）



- 感染性廃棄物運搬車



- 産業廃棄物収集運搬車（ビン・缶・ペットボトル・廃プラスチック類）



- 機密書類収集運搬車（機密書類・機密媒体）



- 粗大・古紙収集運搬車（粗大・古紙等）



- 計量車両



会社説明②23区内の拠点図

本社、支社、リサイクルセンター、グループ会社、出資先の事業所、合わせて13拠点

産 産業廃棄物



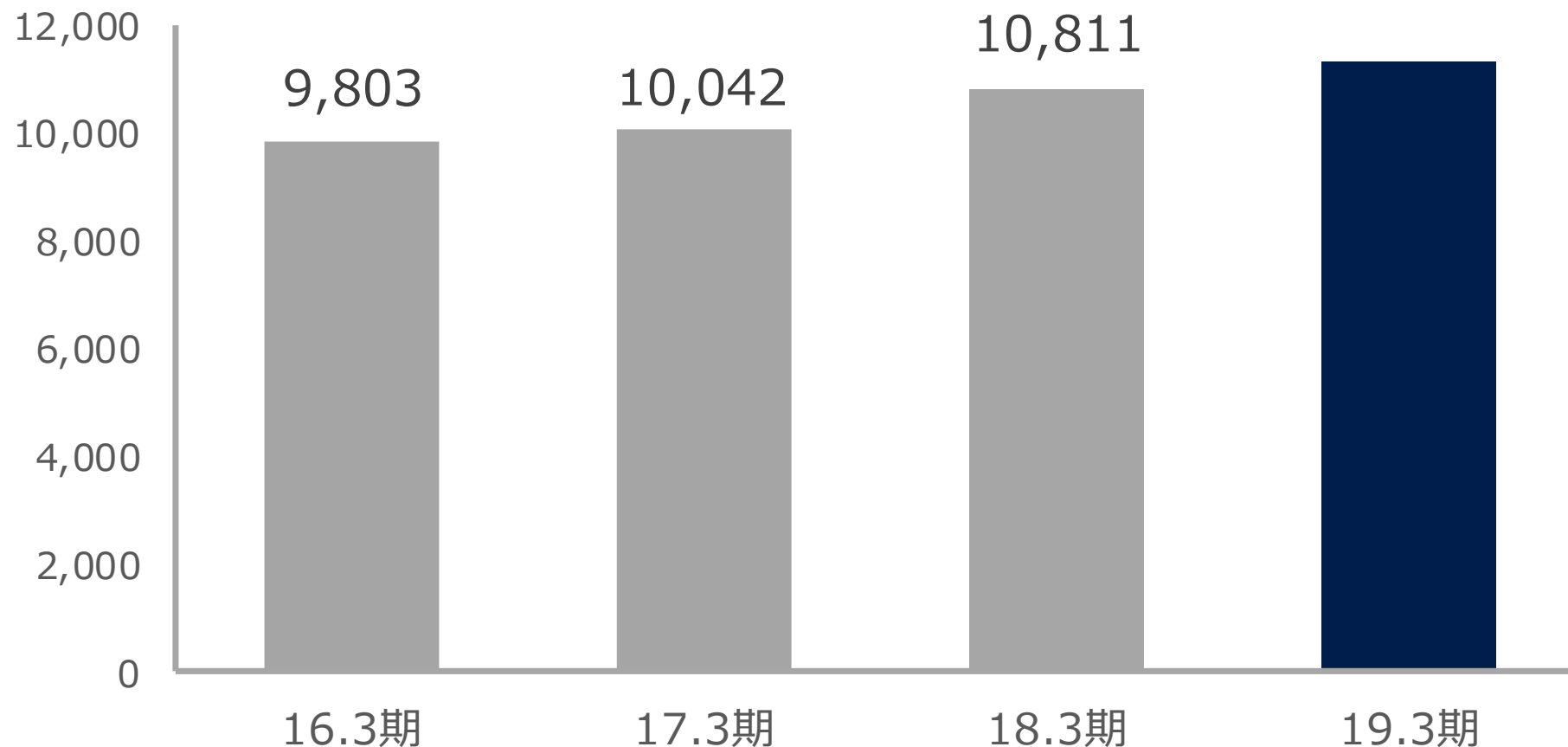
2019年3月期 連結業績



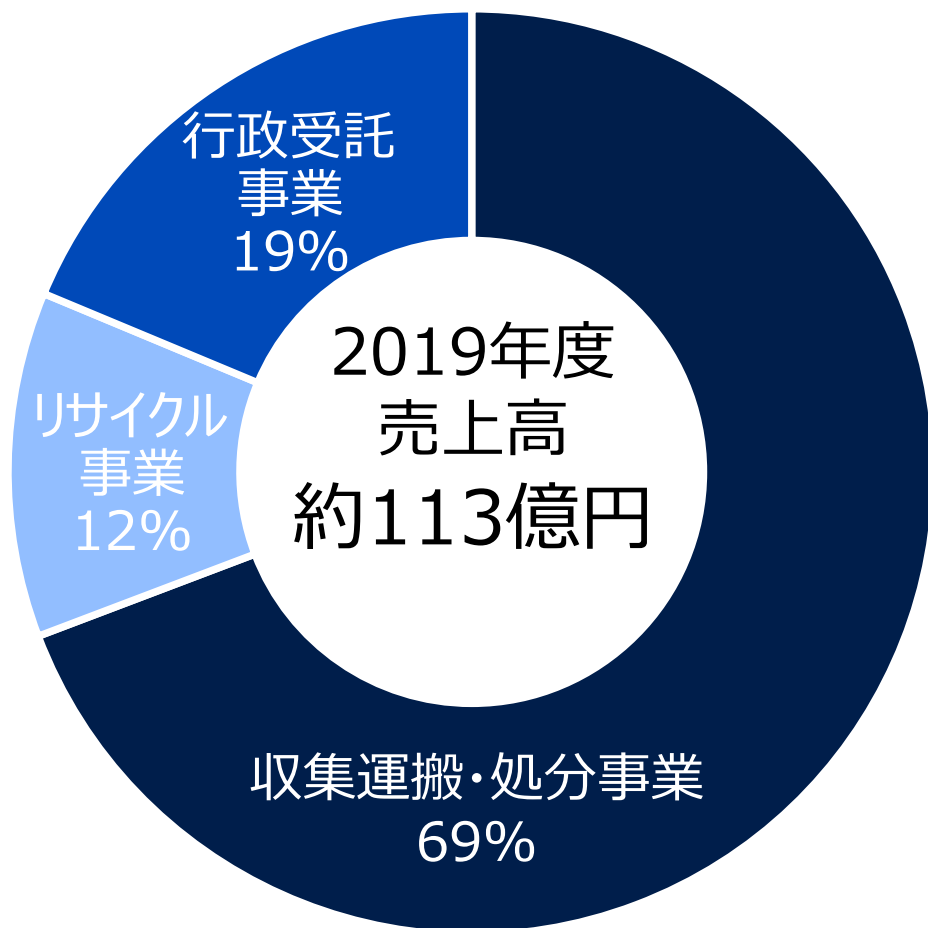
【売上高】

11,297百万円

(百万円)



【事業区分別の売上高構成】



収集運搬・処分事業

7,819百万円

リサイクル事業

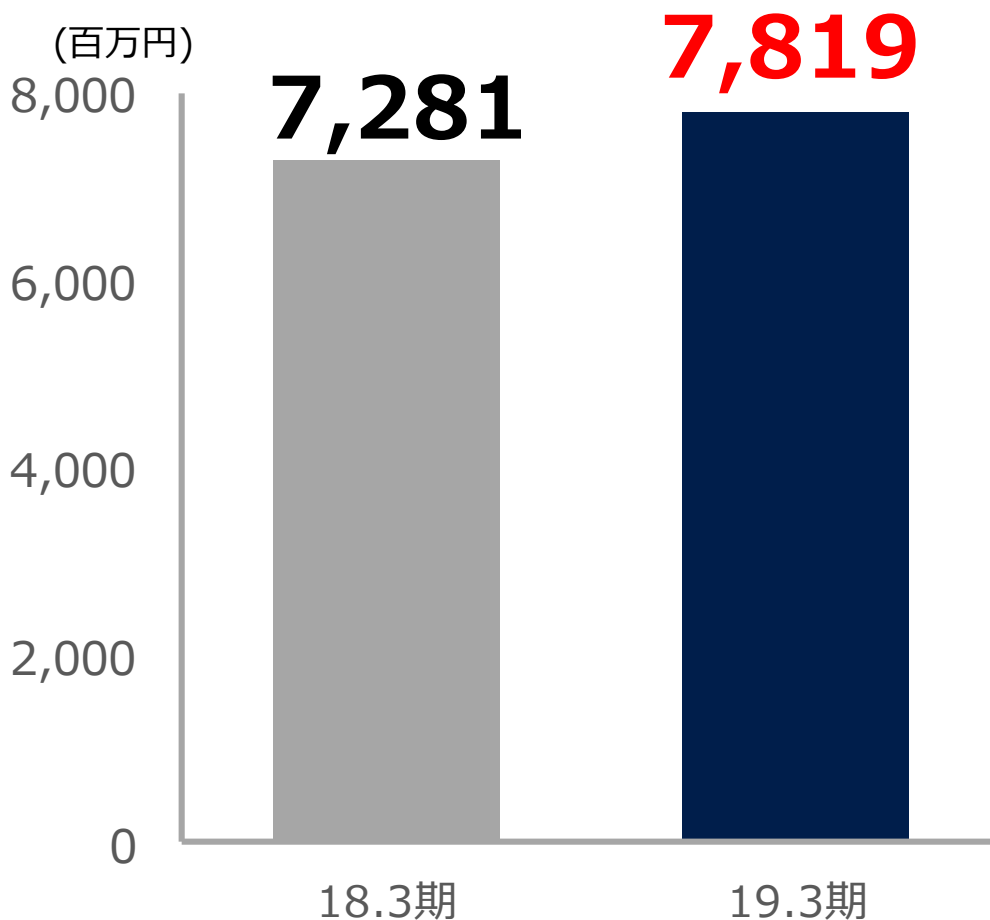
1,363百万円

行政受託事業

2,113百万円

【収集運搬・処分事業】

前年度比 **7.4%増**

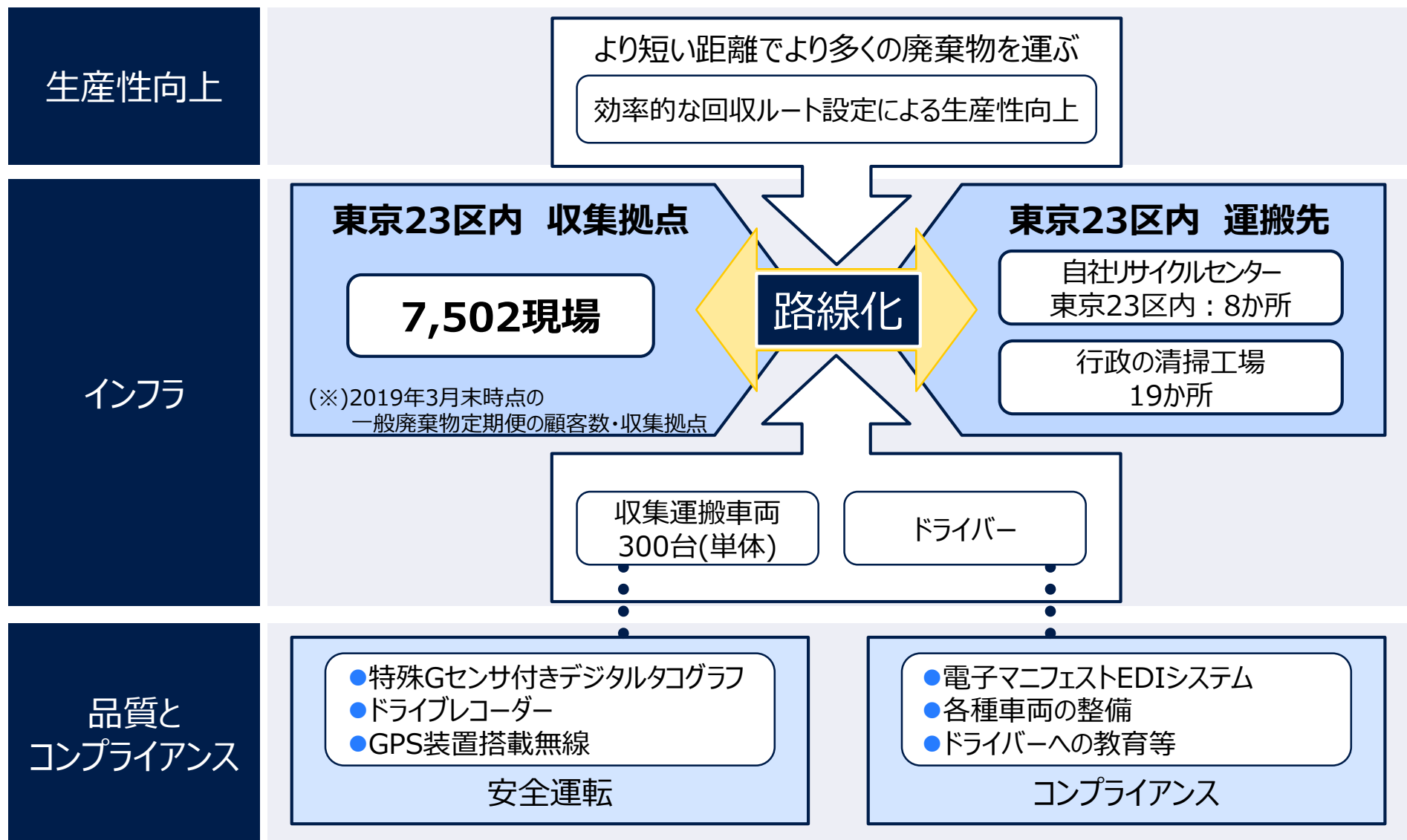


【要因】

- ・顧客数の増加
- ・定期回収現場の増加
- ・臨時回収売上増加

収集運搬・処分事業の概況②路線化

東京23区内の**路線化**により、効率的な収益基盤と圧倒的な競争優位性を確立

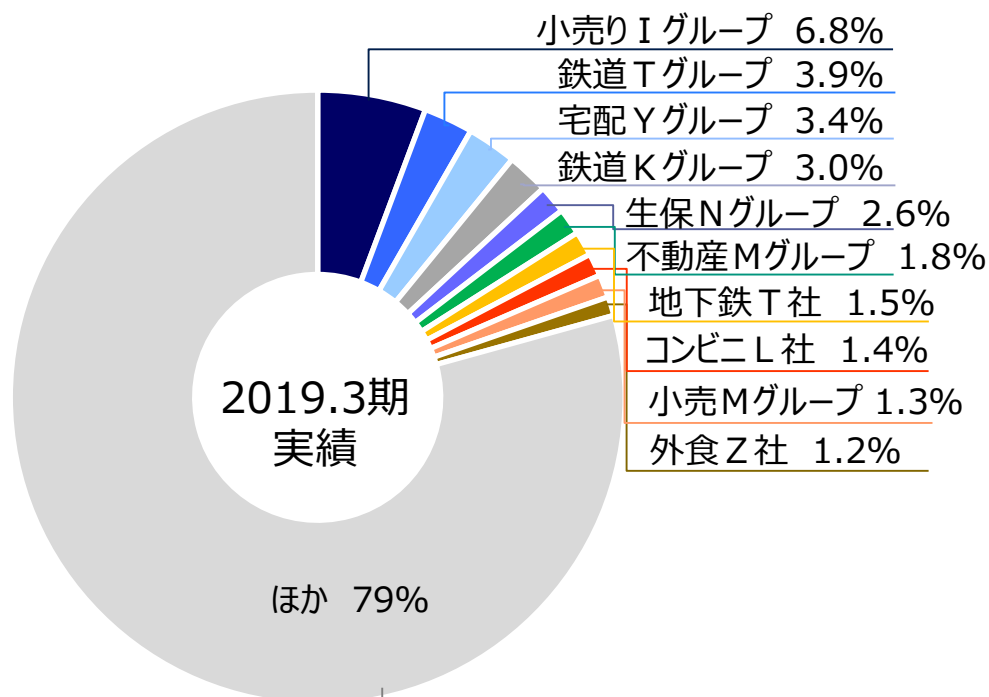


収集運搬・処分事業の概況③顧客先と営業体制

業界唯一の**コンサルティング**営業と随一の**コンプライアンス**体制
コンプライアンス意識の高い大手企業から**選ばれる**存在

顧客別売上高構成比 (%)

ビルメンテ、ビルオーナー、店舗、メーカー、
一般企業、など**3,177社**が顧客



流通、小売り、鉄道、商社、運輸、飲料、不動産、通信、銀行、
証券、マスコミ、電機メーカー、自動車メーカー、病院、大学など
あらゆる業種、事業体

業界随一のコンプライアンス体制

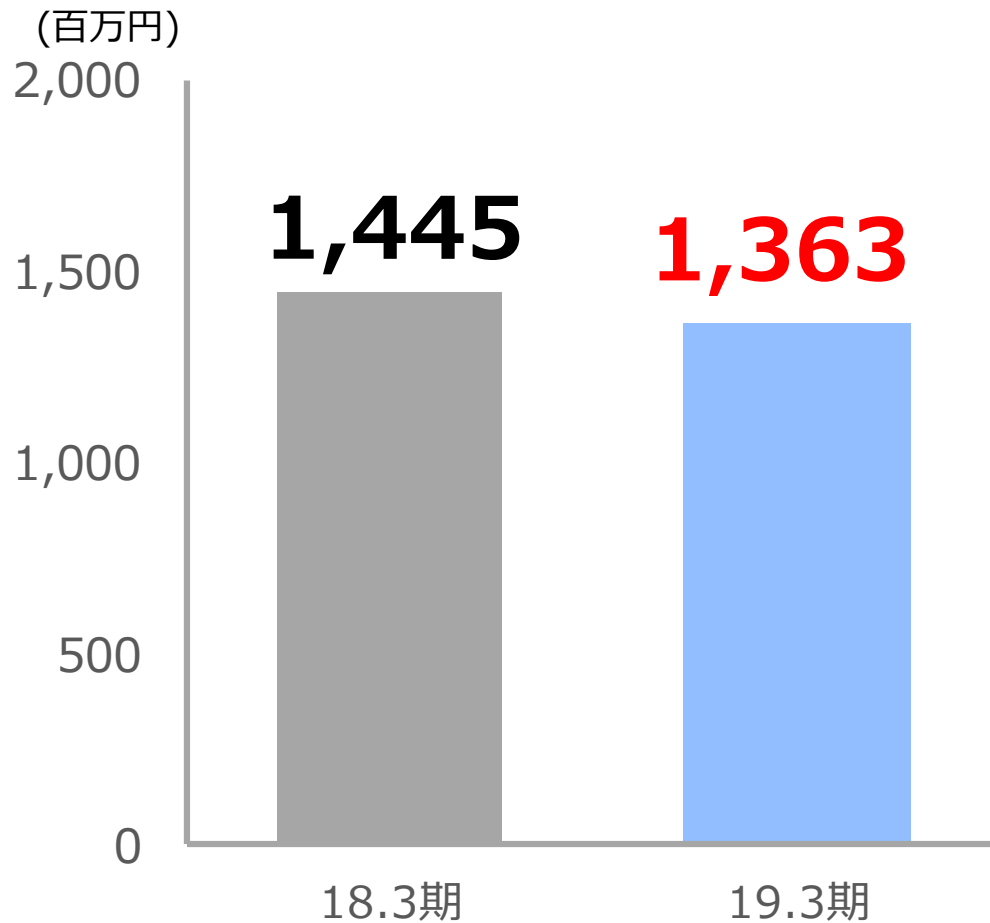
- ◆ 業界唯一のマニフェスト管理(自社ソフト開発)
- ◆ 廃棄物処理法に関する勉強会
- ◆ 安全運転に関する指導
- ◆ 労務管理に関する勉強会

継続的な施策の実施
社会的信頼を得る努力

業界唯一のコンサルティング営業

- ◆ 効率的な運用体制の指南
- ◆ 計量フローの確立
- ◆ 啓蒙活動(セミナーの開催、小冊子発行など)
- ◆ 臭気、衛生対策 など

【リサイクル事業】

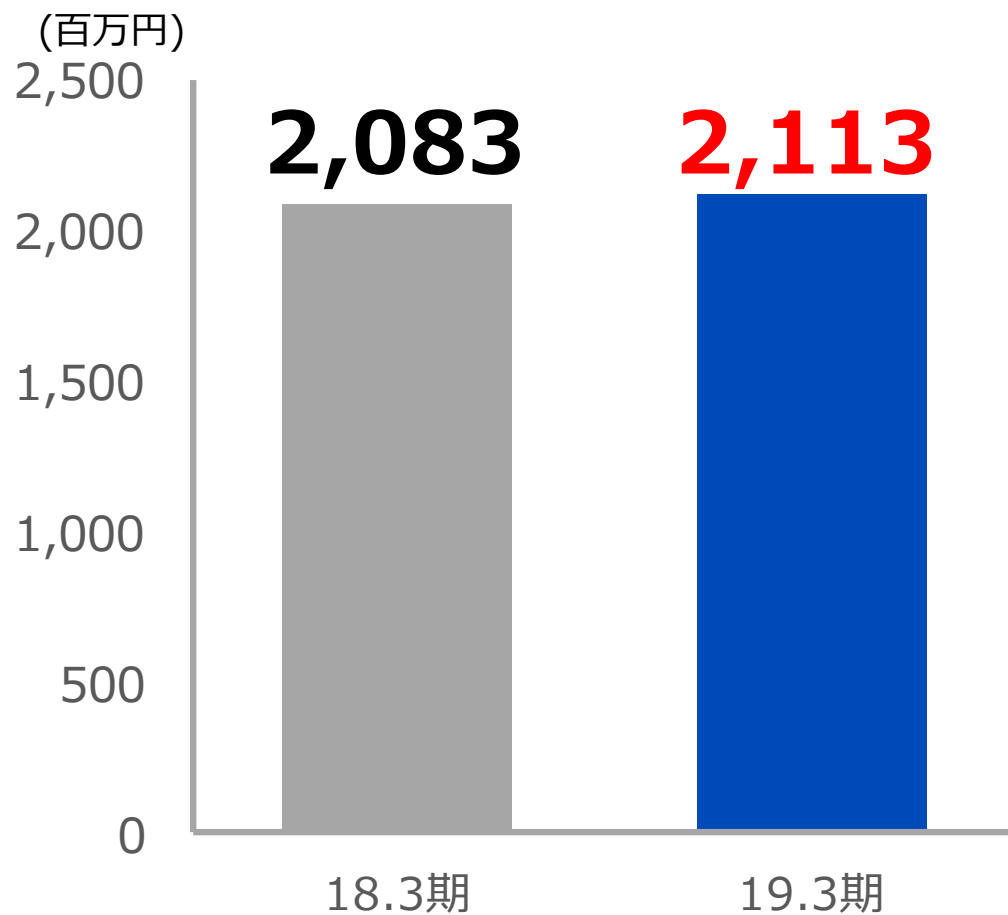


前年度比 5.7%減

【要因】

- ・前年度比での資源相場の変動

【行政受託事業】



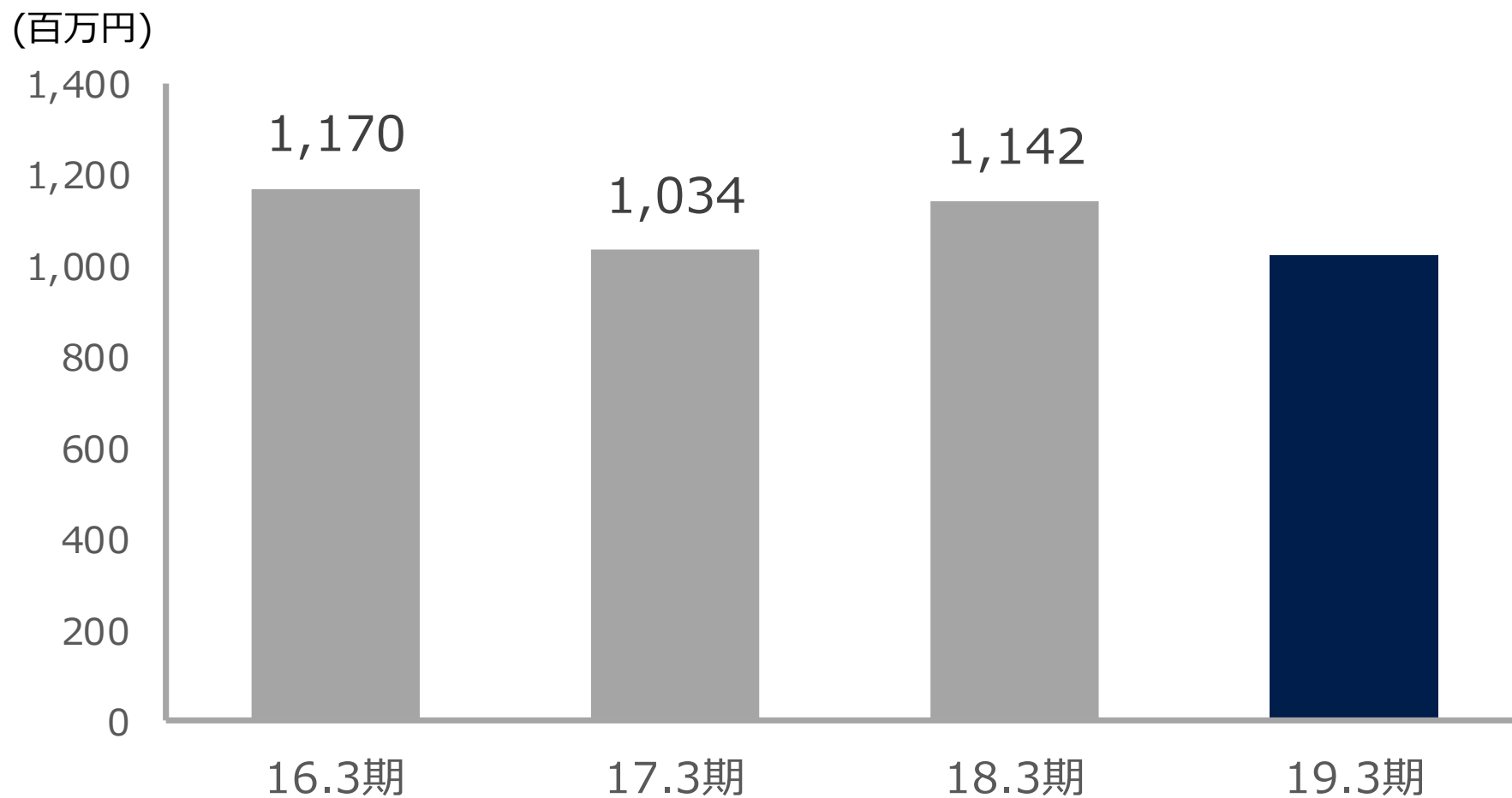
前年度比 **1.4%増**

【要因】

- ・ 不燃物資源化取引の拡充

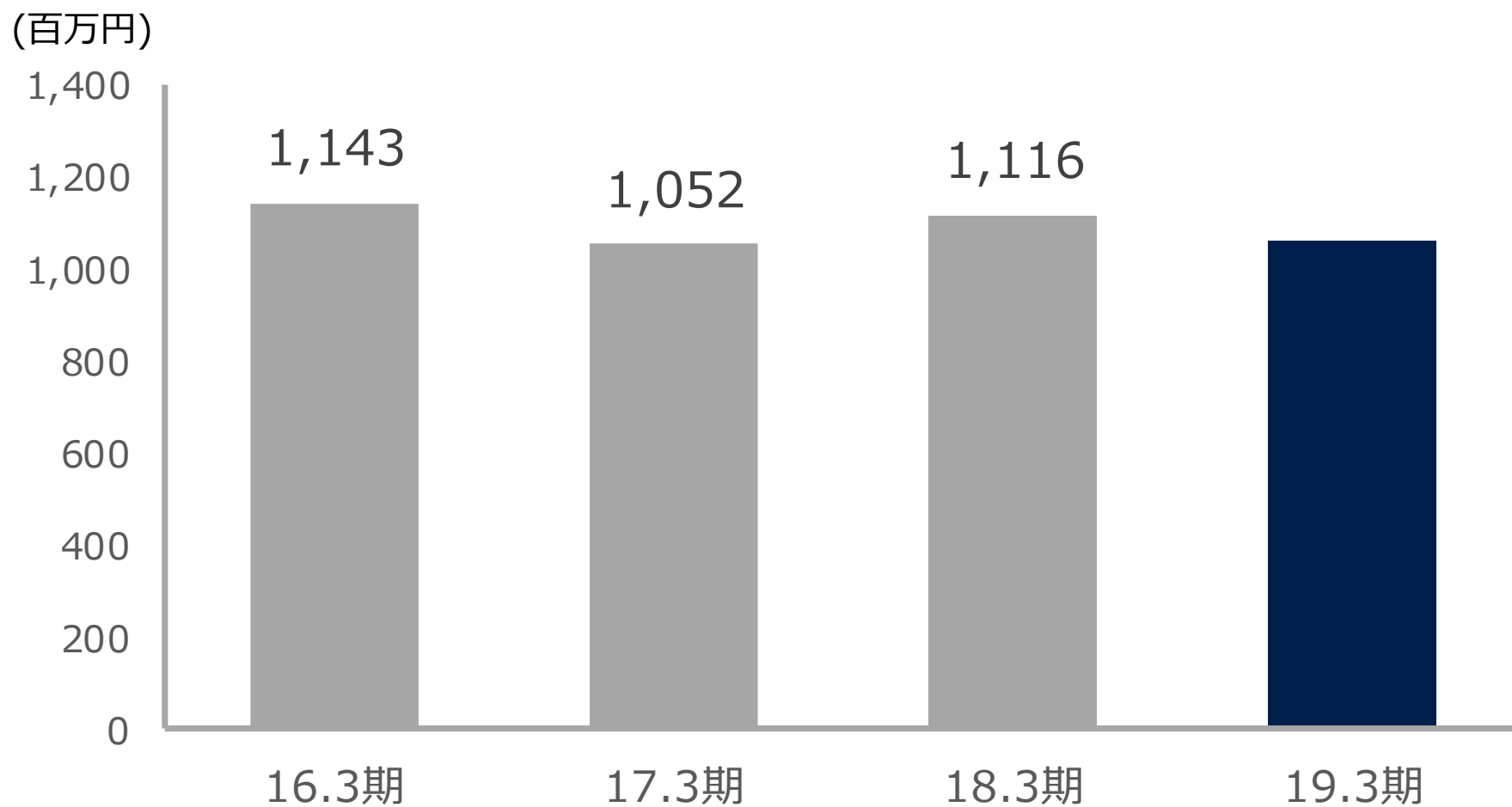
【営業利益】

1,023百万円



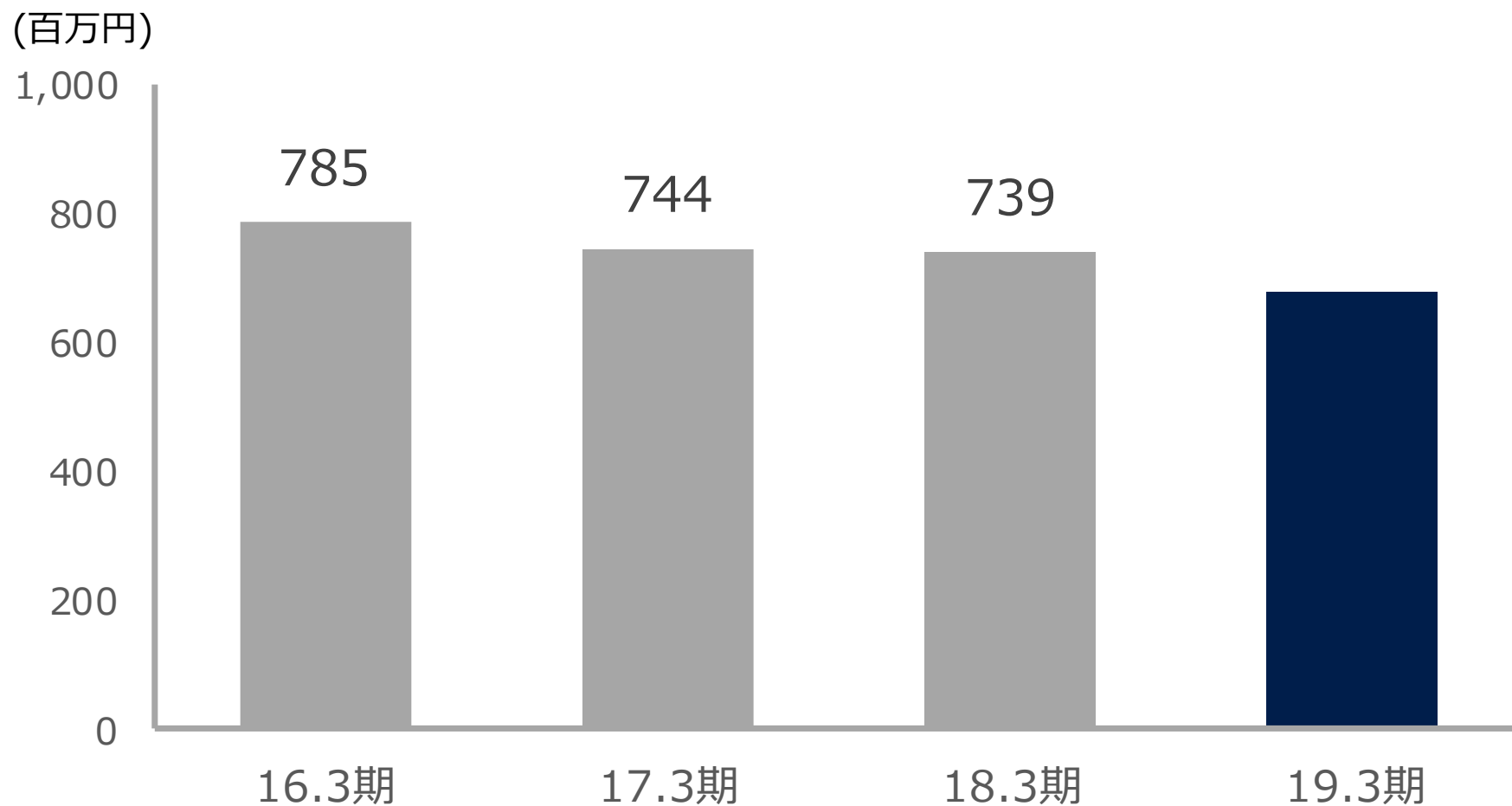
【經常利益】

1,061百万円



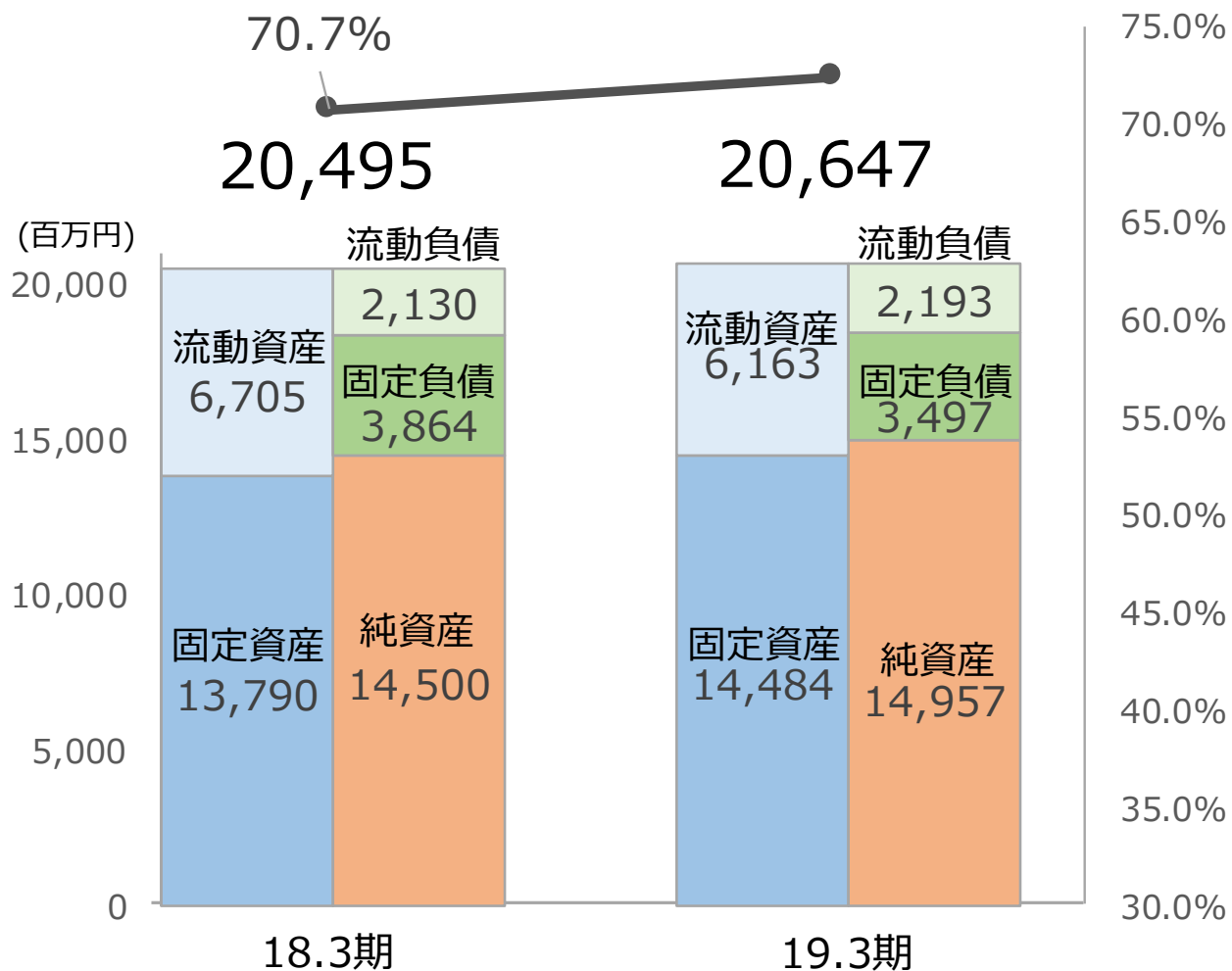
【親会社株主に帰属する当期純利益】

678百万円



【連結貸借対照表】

自己資本比率 72.4%



【不燃ごみのリサイクルを大きく推進】



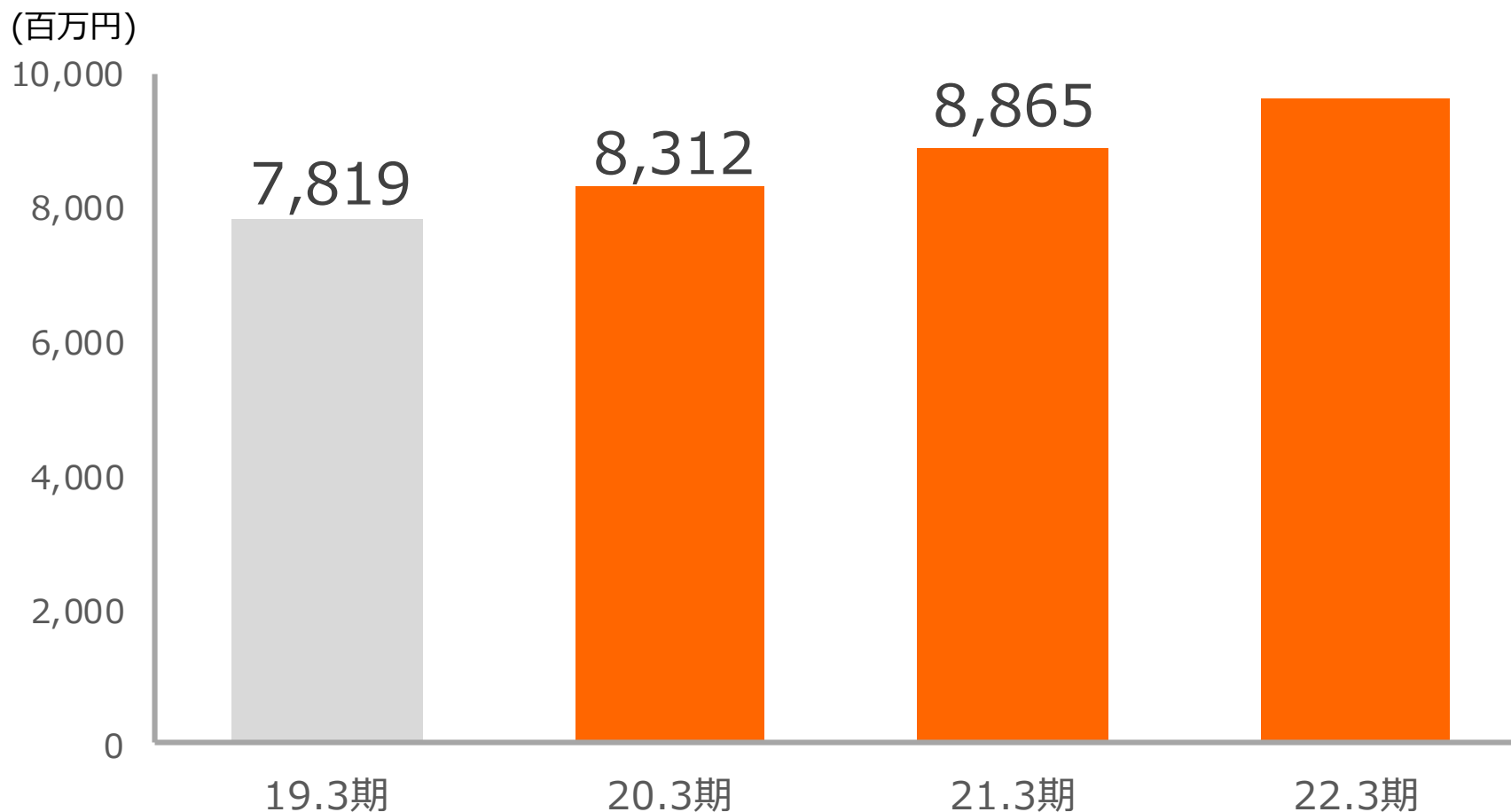
【粗大ごみの処理施設の拡大を推進】



**2020年3月期
～2022年3月期
連結業績予想**

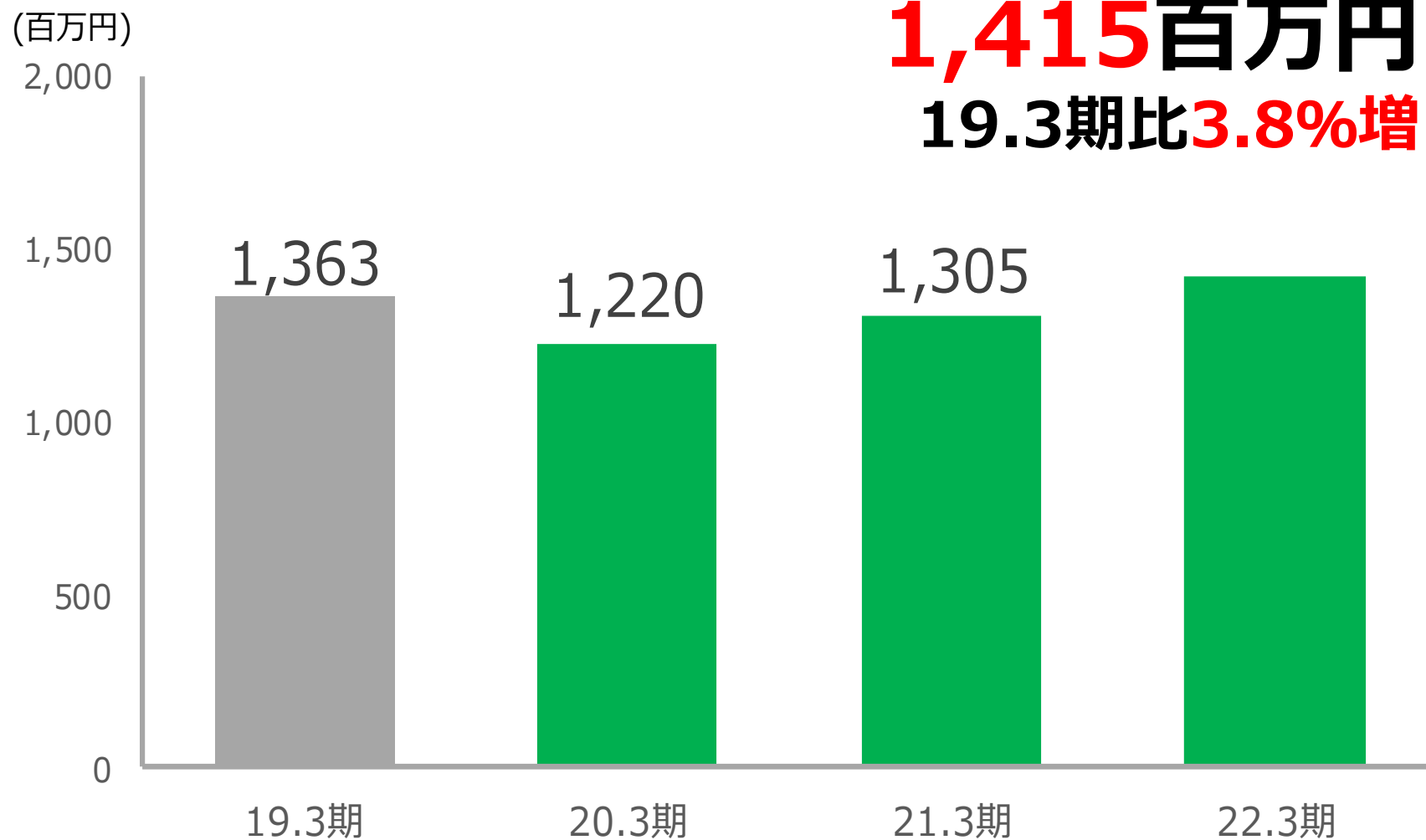
【収集運搬・処分事業】

9,633百万円
19.3期比23.2%増



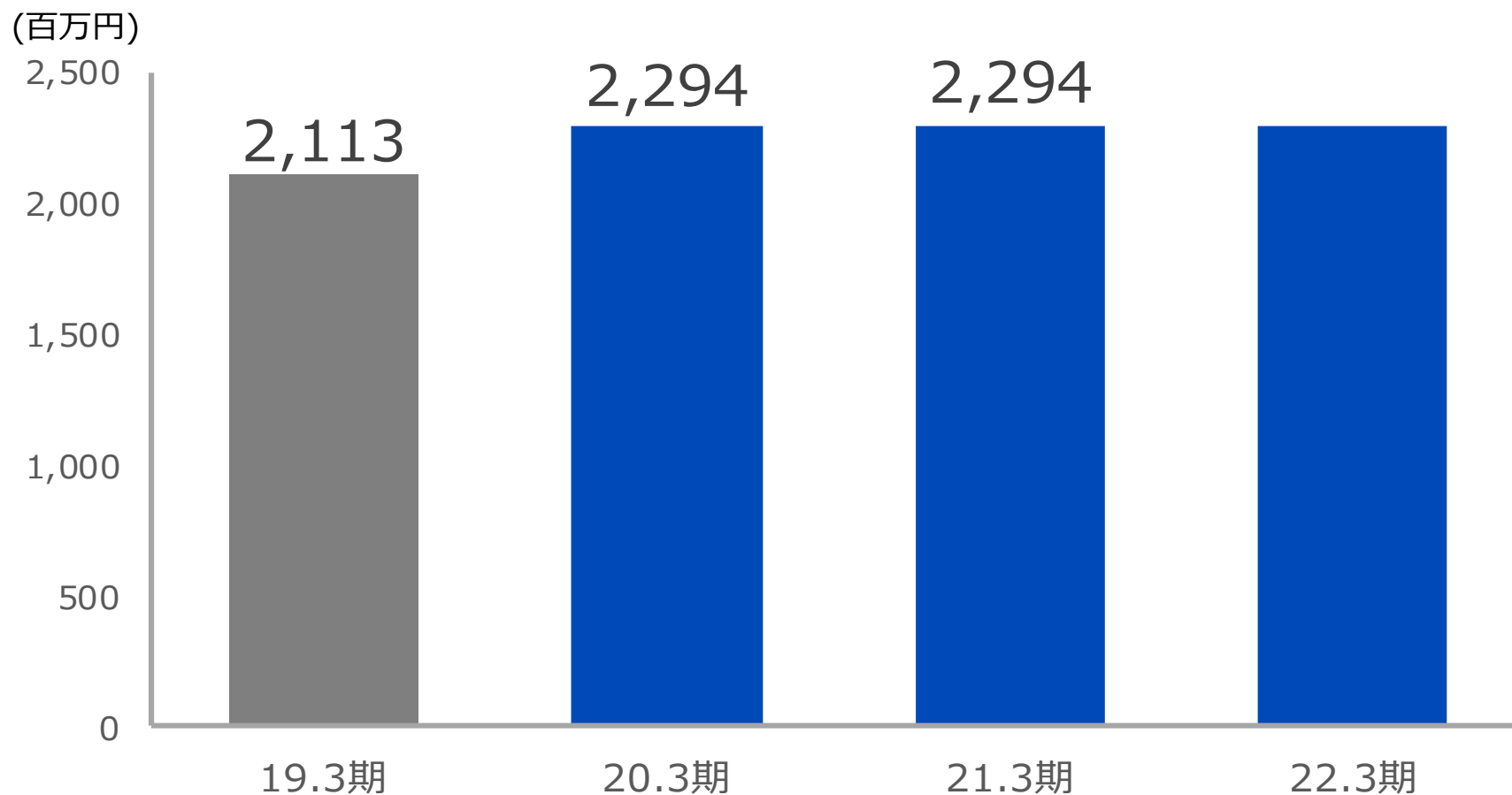
【リサイクル事業】

1,415百万円
19.3期比3.8%増

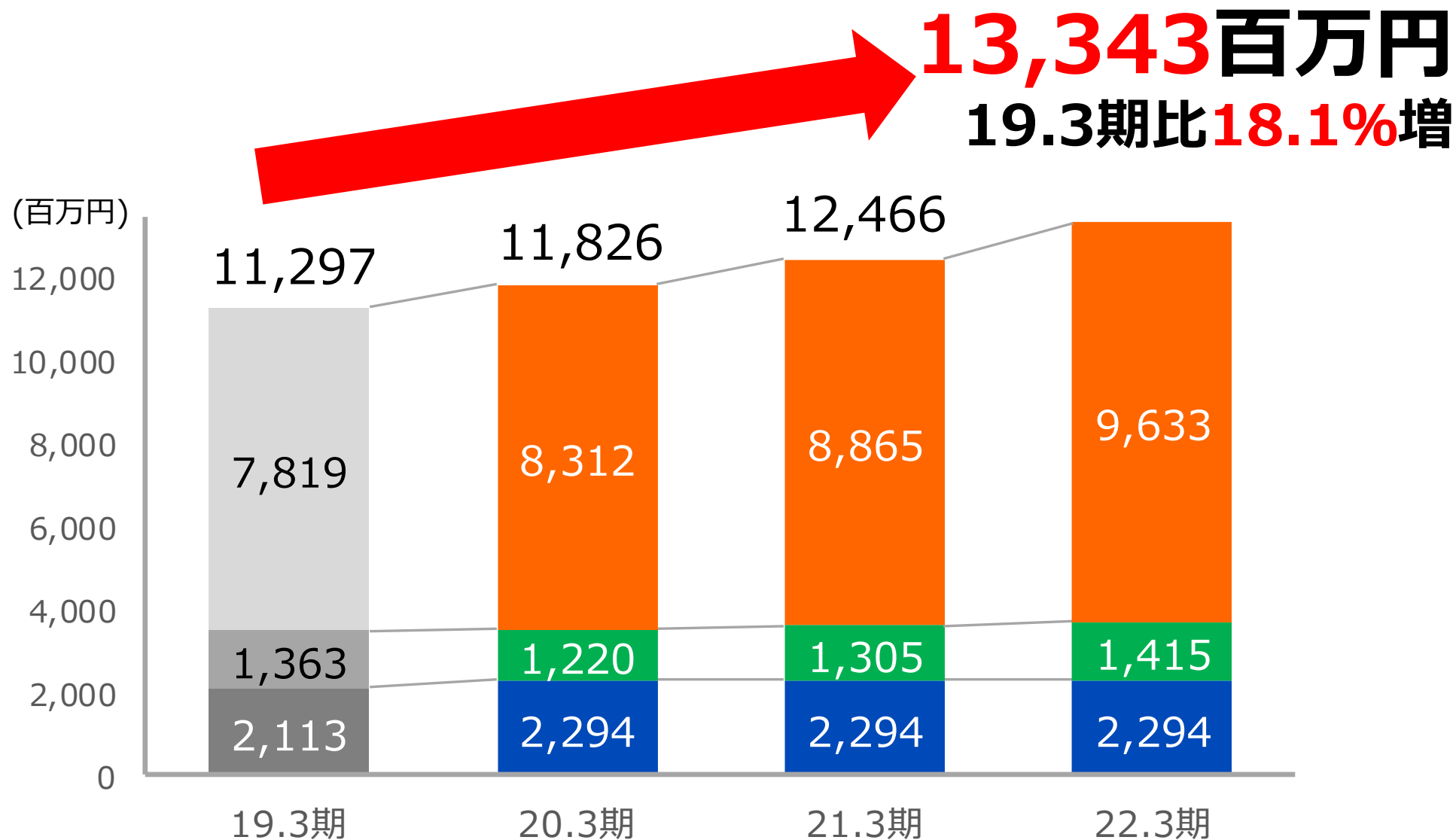


【行政受託事業】

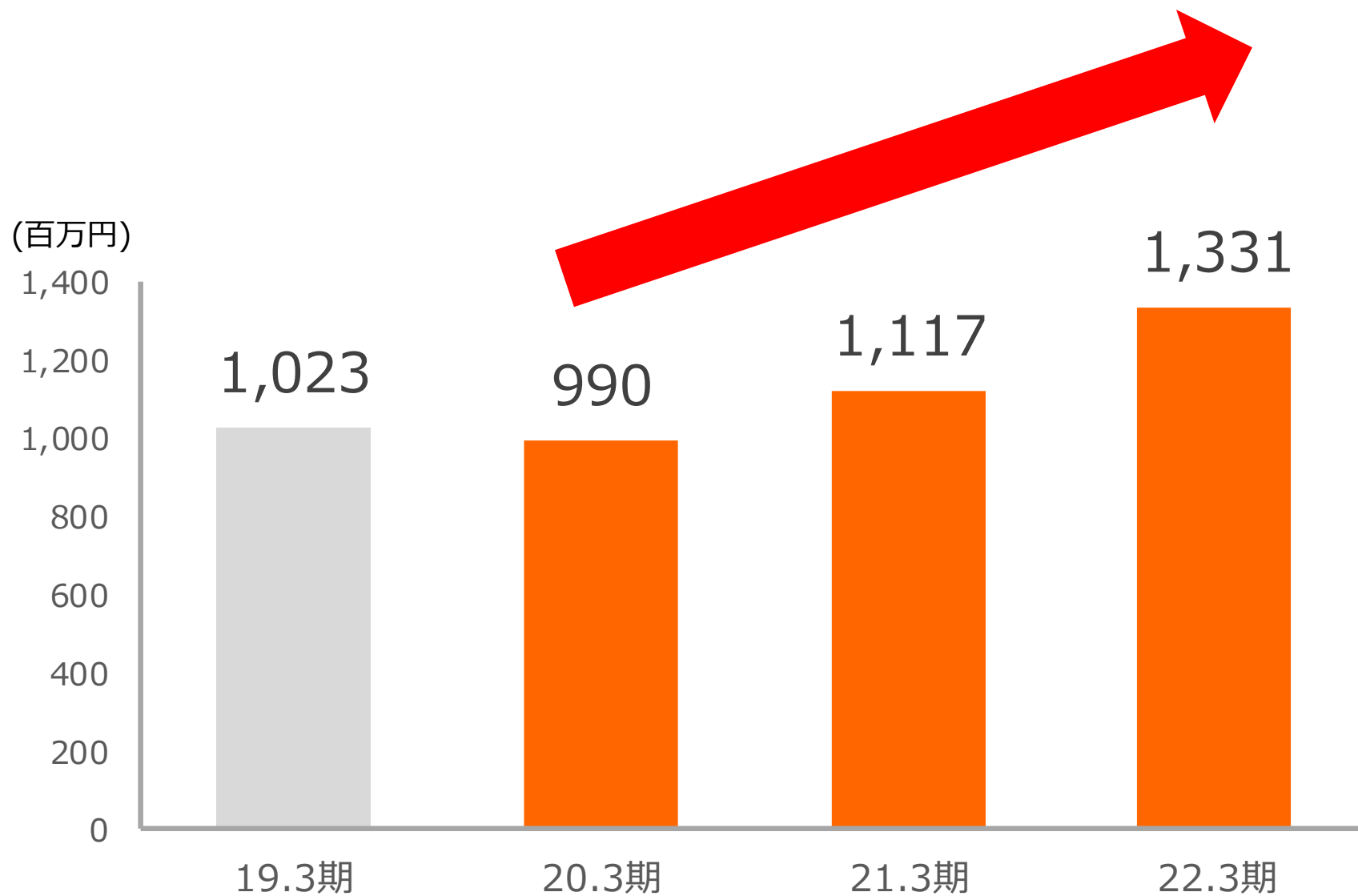
2,294百万円
19.3期比8.6%増



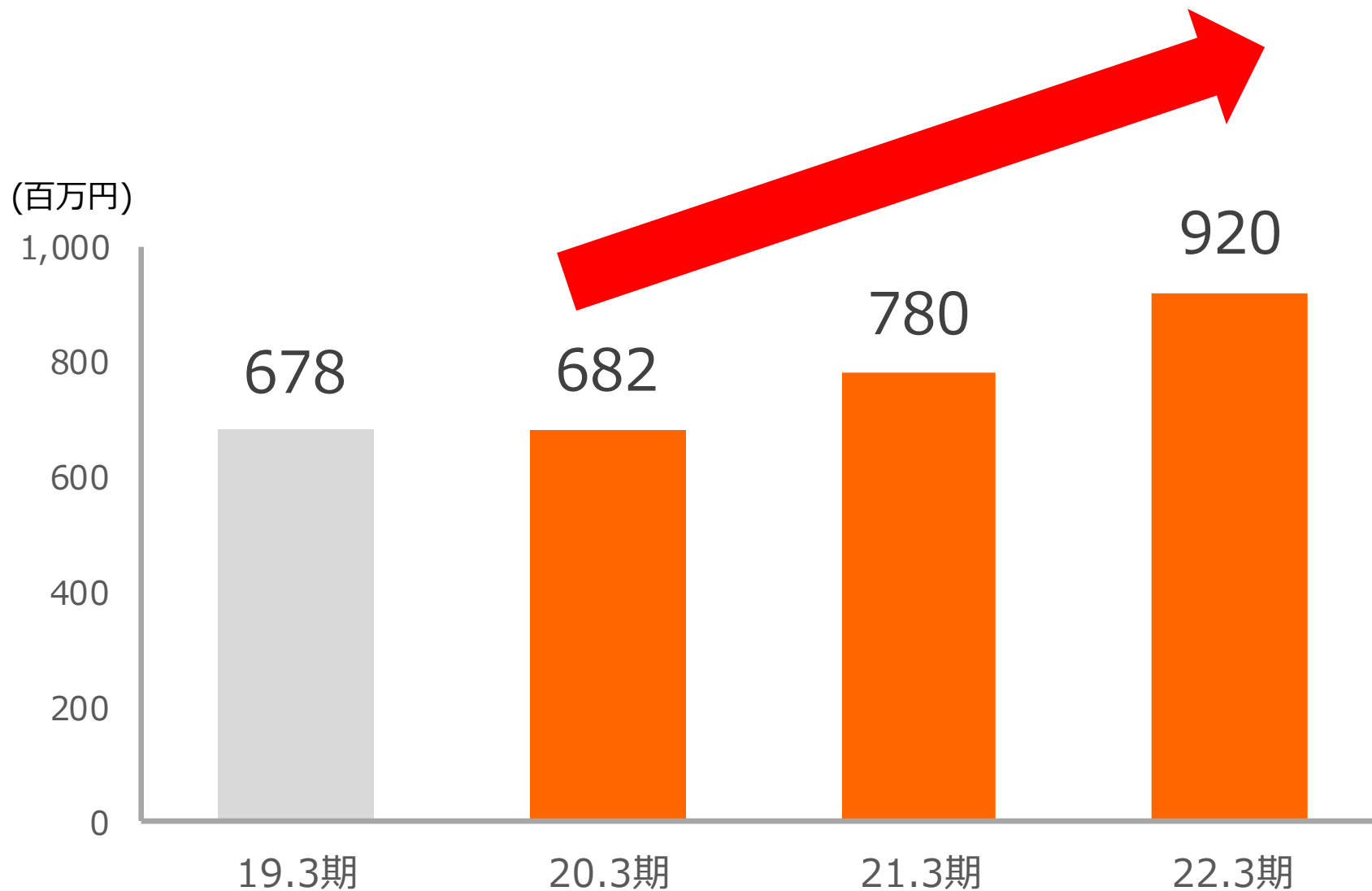
【売上高】



【営業利益】



【親会社株主に帰属する当期純利益】



本説明および資料には、将来の見通しに関する記述が含まれています。これらの記述は、資料作成時点において当社が入手している情報から判断した仮定・所信に基づく見込みです。経済動向などに関わるリスクや不確実性を含んでいますので、当社がその実現をお約束する趣旨のものではございません。実際の業績は当社の見込みとは異なる可能性のあることをご承知おきください。

參考資料



法規制対応 許可状況一覧

◆東京23区および東京都の許可一覧

一般廃棄物 許可	収集運搬業	東京23区 足立区・荒川区・板橋区・江戸川区・大田区・葛飾区・ 北区・江東区・品川区・渋谷区・新宿区・杉並区・墨田区・ 世田谷区・台東区・中央区・千代田区・豊島区・中野区・ 練馬区・文京区・港区・目黒区
	処分業	足立区
産業廃棄物 許可	処分業	東京都
	収集運搬業	東京都
特別管理産業廃棄物 許可	収集運搬業	東京都
廃棄物再生事業者登録		東京都
計量証明事業登録		東京都
古物商		東京都公安委員会許可
一般貨物自動車運送事業		関自振

◆近県の許可一覧

産業廃棄物 許可	収集運搬業	神奈川県、埼玉県、千葉県、茨城県、栃木県、宇都宮市、 群馬県、山梨県
特別管理産業廃棄物 許可	収集運搬業	埼玉県、川崎市、千葉県、宇都宮市
一般貨物自動車運送事業		関自振

損益計算書

【連結損益計算書】

(単位：百万円)

	16.3期	17.3期	18.3期	19.3期	20.3期
売上高	9,803	10,042	10,811	11,297	11,826
YoY	—	2.4%	7.7%	4.5%	4.7%
売上原価	7,651	7,944	8,544	9,081	9,614
売上総利益	2,151	2,097	2,266	2,216	2,212
YoY	—	-2.5%	8.0%	-2.2%	-0.2%
ratio	22.0%	20.9%	21.0%	19.6%	18.7%
販管費	980	1,063	1,124	1,193	1,222
YoY	—	8.4%	5.7%	6.1%	2.4%
ratio	10.0%	10.6%	10.4%	10.6%	10.3%
営業利益	1,170	1,034	1,142	1,023	990
YoY	—	-11.7%	10.5%	-10.4%	-3.2%
ratio	11.9%	10.3%	10.6%	9.1%	8.4%
営業外収益	39	59	61	71	60
営業外費用	66	40	87	33	29
経常利益	1,143	1,052	1,116	1,061	1,021
YoY	—	-8.0%	6.0%	-4.9%	-3.8%
ratio	11.7%	10.5%	10.3%	9.4%	8.6%
特別利益	8	12	10	7	5
特別損失	1	7	0	0	1
税前利益	1,150	1,057	1,125	1,068	1,026
YoY	—	-8.0%	6.4%	-5.1%	-3.9%
ratio	11.7%	10.5%	10.4%	9.5%	8.7%
当期純利益	785	744	739	678	682
YoY	—	-5.1%	-0.7%	-8.2%	0.5%
ratio	8.0%	7.4%	6.8%	6.0%	5.8%

貸借対照表、キャッシュフロー計算書

(単位：百万円)

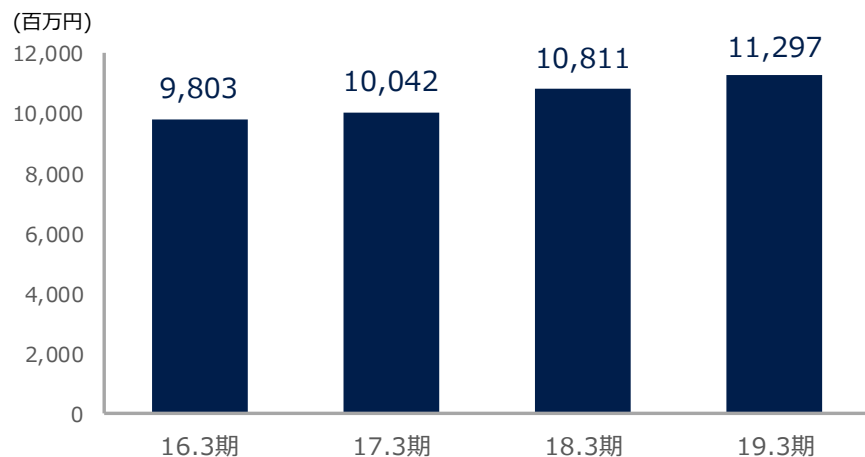
	連結 17.3期	連結 18.3期	連結 19.3期
流動資産	4,488	6,705	6,163
現預金	3,284	5,422	4,857
売掛金	1,129	1,200	1,235
固定資産	13,055	13,790	14,484
有形固定資産	9,933	10,867	11,488
建物及び構築物(純額)	658	1,112	1,056
土地	8,216	8,598	8,738
無形固定資産	161	149	122
投資その他の資産	2,960	2,773	2,872
投資有価証券	573	830	834
資産合計	17,543	20,495	20,647
	17.3期	18.3期	19.3期
流動負債	1,796	2,130	2,193
買掛金	251	295	328
短期借入金	163	164	178
固定負債	3,838	3,864	3,497
社債	120	80	40
長期借入金	1,909	1,858	1,526
負債合計	5,634	5,995	5,690
純資産合計	11,908	14,500	14,957
負債・純資産合計	17,543	20,495	20,647

	連結 17.3期	連結 18.3期	連結 19.3期
営業活動によるキャッシュフロー	1,315	1,653	1331
投資活動によるキャッシュフロー	△1,280	△2,697	294
財務活動によるキャッシュフロー	△115	1,425	△873
現金及び現金同等物の増減額	△80	381	752
現金及び現金同等物期末残高	2,761	3,143	3,895

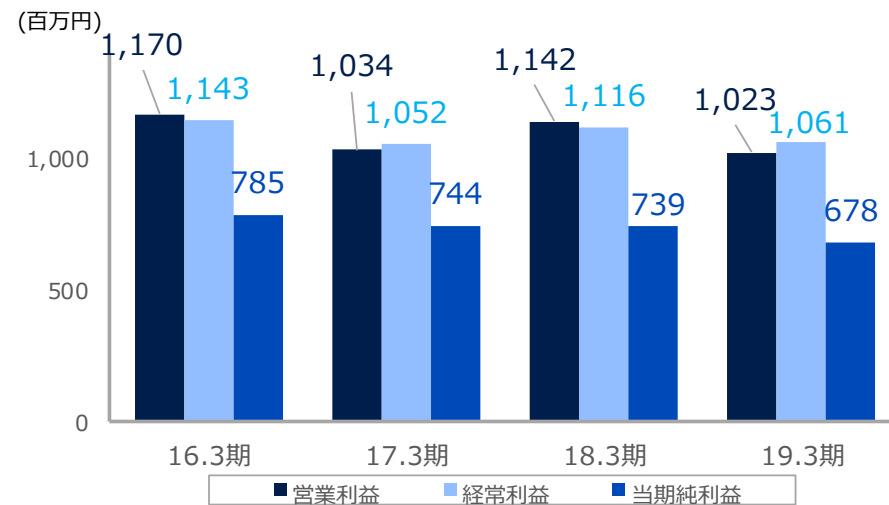
(注) 『「税効果会計に係る会計基準」の一部改正』(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を当連結19.3期の期首から適用しており、連結17.3期及び連結18.3期に係る連結財政状態については、当該会計基準を遡って適用した後の指標等となっております。

財務ハイライト①

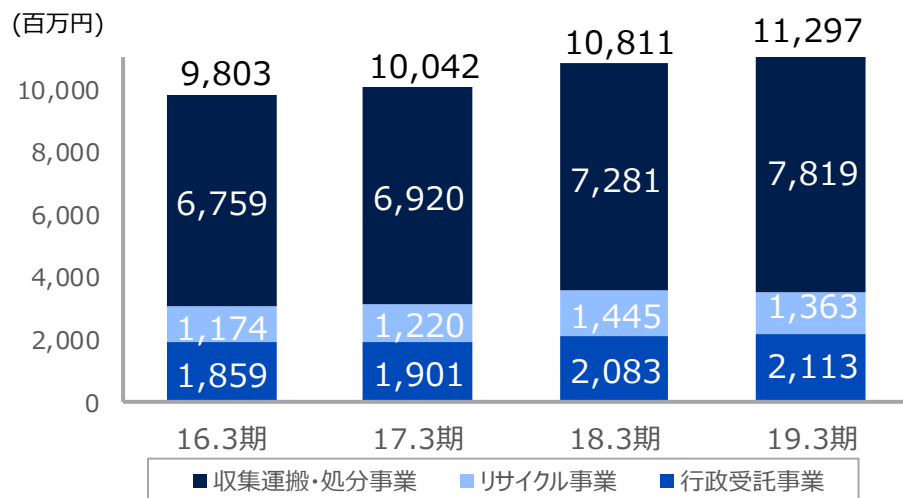
売上高 (百万円)



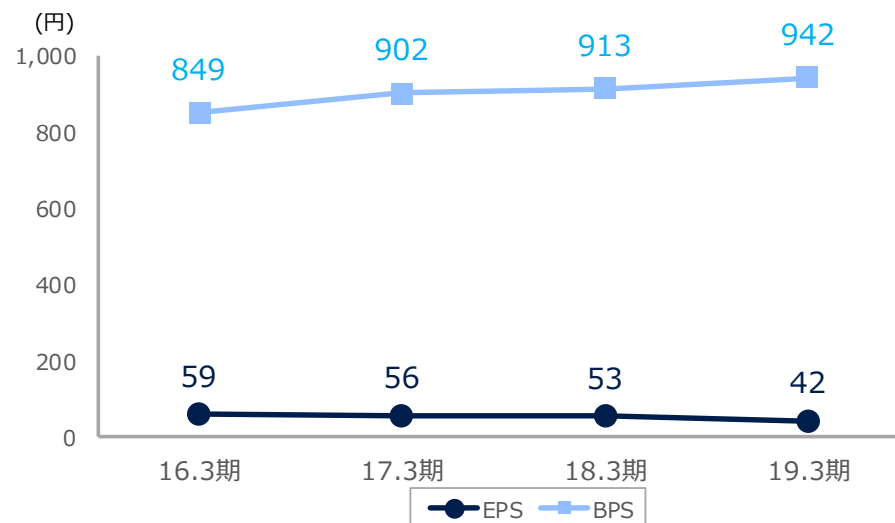
利益 (百万円)



セグメント売上高 (百万円)

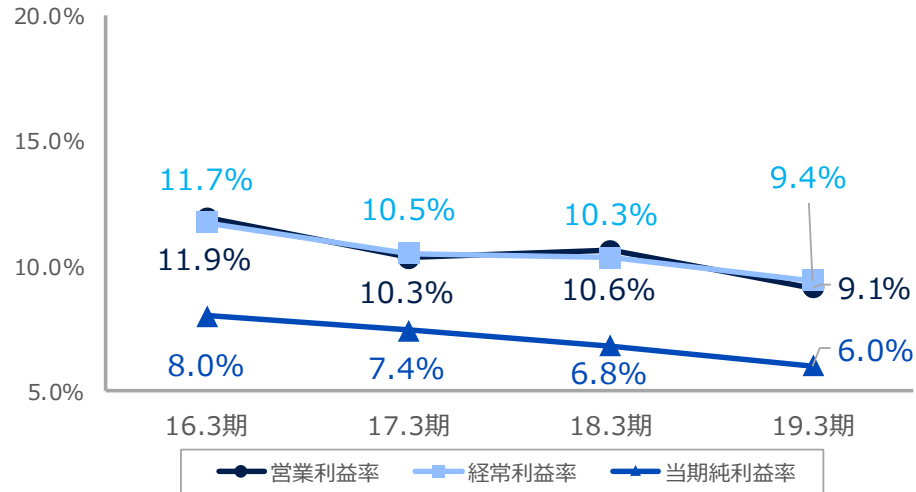


EPS・BPS (円)

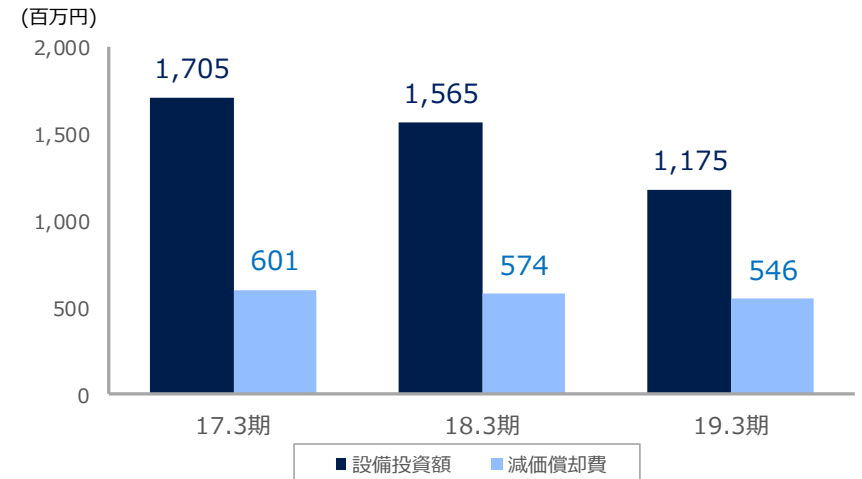


財務ハイライト②

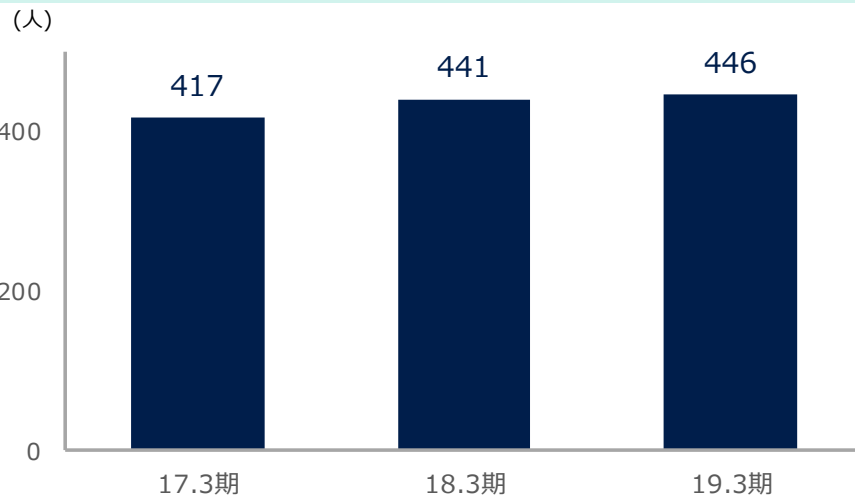
利益率 (%)



設備投資額・減価償却費 (百万円)



従業員数 (名)



純資産額・総資産額(百万円)、自己資本比率(%)

